

科目名：家庭基礎

計画期間：5月25日～5月29日

【学習単元】第二章 子どもと共に育つ

【学習内容】1、子どもの発達の特徴や発達過程を知り、保育に関する基礎的な知識と技術を習得する。
2、子どもの心身の成長に影響をおよぼす人的物的な環境について考える。

【今週の主な学習予定・評価の観点】

	学習の流れ	評価観点
5月25日 ～ ※日時は自分で設定	① 教科書のP34～37をよく読み、人間の子どもの乳幼児期の特徴を知る。	(A) 関心・意欲・態度 自分の問題として考えられる (B) 思考・判断・表現 新生児から現在の自分に至る成長を振り返ることができたか。
	② 教科書のP38～40をよく読み、身体の発達と心の発達についての理解を深める。	(D) 知識・理解 成長の多面性を知り、子どもの発達能力を理解できたか。
5月27日 ～ ※日時は自分で設定	① 教科書のP41をよく読み、子どもと遊びとの関係や重要性について考える。	(B) 思考・判断・表現 こどもの「遊び」において大切なことは何か考えられたか。 (D) 知識・理解
	② 教科書のP42～43をよく読み、子どもの発達を年齢段階ごとにとらえ、発達の目安と周囲との関わりを考える。	乳幼児期の発達の目安について周囲との関わりや、生活の中で段階を追って成長していくことを理解できたか。

自分の成長の記録を写真で見たり家族に聞いたりして、エピソードを集めながら取り組んでください。

- 学習の参考としてのNHK高校講座(www.nhk.or.jp/kokokoza/)ライブラリーについてですが、今回は、ライブラリ(2019年度分)は第6回～第9回まで視聴可能ですが、最新版は順次配信されるようになっていきます。
教科書の内容とは連動していない点も多いので、総合的に考える上での参考にしてください。

【授業担当者】 高橋 万里子

【連絡】 被服製作実習の教材、ニューバルキーバッグの色や柄の選択をまだ連絡していない人は、スタディサプリアンケート家庭基礎にて早急に回答してください。